

令和4年度 成田市立豊住小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和4年12月5日～令和5年1月23日

○アンケート対象者 全児童及び各学年抽出1学級保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の学習は好きですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	92.5%
2 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	92.5%
3 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どういう時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	47.5%
②英語を使って、友達やALTや担任の先生方と話をすること	32.5%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	35.0%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	82.5%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	32.5%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	30.0%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	37.5%
⑧英語でカードなどをつくること	45.0%
⑨英語の文字や単語を読むこと	12.5%
⑩英語の文字や単語を書くこと	37.5%
4 あなたは、学校での英語の授業の内容がよくわかりますか。 「よくわかる」「だいたいよくわかる」の合計	92.5%
5 あなたは英語の授業を受けることによってどんなところがかわってきたと思いますか。（複数回答）	
①外国の人（ALTも含む）に話しかけられてもドキドキしないで話せるようになった。	42.5%
②外国の人に自分から進んで話しかけようと思うようになった。	35.0%
③自分の思いや気持ちを身振り手振りを使うなどして相手に伝えることができるようになった。	40.0%
④相手の話をよく聞くことができるようになった。	45.0%
⑤日本や外国の言葉に関心を持つようになった。	35.0%
⑥日本や外国の文化や生活に関心を持つようになった。	45.0%
6 あなたは、外国の人と話をしたいと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	72.5%
7 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	87.5%
8 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	92.5%
9 外国の人が話しかけてきたら、あなたはどのように思いますか。	
①英語で受け答えをする。	50.0%
②日本語で受け答えをする。	7.5%
③英語と日本語で受け答えをする。	40.0%
④だまっている。	2.5%
⑤その場から逃げる。	0.0%
10 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	95.0%
11 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	100.0%
12 あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたたり職業に就いたりしたいと思いますか。（5・6年生のみ） 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	62.5%

保護者対象アンケートの結果

1 成田市では、英語によるコミュニケーション活動の授業を全学年で実施しています。このことは将来の子どもたちにとって役に立つと思いますか？ 「とても役に立つと思う」「どちらかと言えば、役に立つと思う」の合計	91.7%
2 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	70.0%
②英語に耳が慣れる	70.0%
③英語に興味をもち、親しむことができる	56.7%
④英語の発音が良くなる	16.7%
⑤中学校で英語の学習になじめる	33.3%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	36.7%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	23.3%
⑧国際的な視野が広がる	23.3%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	10.0%
⑩人の話をよく聞くことができる	10.0%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	3.3%
3 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	70.0%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	13.3%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	13.3%
④その他	3.3%
その他の記述（主なもの）	
○時代が見えていない。英語は専門職として小学校での教育は子供のためにならない	